

15-53 利子の存在の歴史的経緯と資本主義

「ところで、歴史的には、資本主義的生産様式とそれに対応する資本や利潤の概念が存在するよりもずっと前から、利子生み資本は完成した伝来の形態として存在し、したがってまた利子も資本が生みだした剰余価値の完成した下位形態として存在する。……資本主義的生産様式の初期には利子は利潤に対して、また利子生み資本は産業資本にたいして、独立性をもって現われるということの最良の証拠は、利子は総利潤の一部でしかないという事実が一八世紀の中ごろになってやっと発見された(マッシーによって、また彼の後にヒュームによって)ということであり、また、およそこのような発見が必要だったということである。」(大月版『資本論』④ P471B11-1)